

2024年 第8回スペシャルオリンピックス日本
冬季ナショナルゲーム
大会プログラム



**Special
Olympics**
Nippon



Sports with all
NATIONAL
WINTER GAMES 2024

Let me win. But if I cannot win, let me be brave in the attempt.

わたくしたちは精一杯 力をだして勝利を目指します。
たとえ勝てなくても、頑張る勇気をあたえて下さい。

(スペシャルオリンピックス アスリート宣言 訳)



スペシャルオリンピックスの競技会精神

The most important thing in Special Olympics is not who is the strongest or most vigorous. It is the spirit to overcome individual barriers. Winning medals lose their significance without this spirit. However there is no defeat if this spirit is there.

Eunice Kennedy Shriver

スペシャルオリンピックスで大切なものは、最も強い体や目を見張らせるような記録ではない。それは各個人のあらゆるハンディに負けない精神である。この精神なくしては勝利のメダルは意味を失う。しかしその気持ちがあれば決して敗北はない。

創設者 ユニス・ケネディ・シュライバー

(スペシャルオリンピックス日本 訳)

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。



ディビジョニングとは

スペシャルオリンピックスの競技会では、可能な限り同程度の競技能力のアスリートが競技できるように、性別、年齢、競技能力などによってクラス分け(ディビジョン)を行います。これにより、自分の現在の能力を十分に発揮し、一番輝く機会を得られると考えています。

*SO活動に参加する知的障害のある人をアスリートと呼びます。



スペシャルオリンピックスの始まり

1968年、故ケネディ米大統領の妹ユニス・シュライバーは、当時スポーツを楽しむ機会が少なかった知的障害のある人たちにスポーツを通じ社会参加を応援する「スペシャルオリンピックス」を設立。ユニスは活動を通じ、知的障害のある人たちの可能性を実現し、彼らに対する社会の否定的な固定観念や差別的態度を変えるため、生涯を捧げました。彼女の信念は、今も社会を変える動きとして世界に広がっています。



©2023 Special Olympics Asia Pacific

国内での活動

スペシャルオリンピックス日本は、国内のSO活動を推進する組織として、SO国際本部(SOI)より認証を受けている国内本部組織です。コーチの育成、ナショナルゲームの開催、世界大会への選手団派遣など、SO活動の普及・促進にむけて活動しています。

ご挨拶

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」へ、ようこそ！

スペシャルオリンピックス日本の33の地区組織よりアスリートをお迎えできることを誇りに思います。

本大会はアスリート達が日々の練習の成果を発揮する国内最大規模の大会です。参加されるアスリートの皆さん、積み重ねた努力を存分に発揮してください。その瞬間が、一生の思い出として胸に刻まれることを期待しております。

「Sports with all」の大会スローガンのもと、アスリートをはじめ、本大会に参加される皆さまがよるこびと感動を共感し合い、この大会が多様な人々が活きる社会の実現に向け、大きな一歩になることを願っています。

最後に本大会の開催にあたり、ボランティアの皆さまをはじめ、関係自治体ならびに、ご協賛・ご協力いただきました企業、団体、個人の皆さまのご支援に、心より厚く御礼申し上げます。

大会会長 平岡拓晃

About 大会概要

大会名称	2024年第8回 スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム (略称:スペシャルオリンピックス2024 長野/スペシャルオリンピックス2024 北海道)
開催地	長野県長野市/北海道名寄市 ※分散開催
開催日程	2023年11月18日(土)～2024年2月25日(日) ◇ 2023年11月18日(土)、19日(日) 競技:フロアホッケー/フロアボール 会場:ホワイトリング(長野県長野市) ◇ 2024年2月11日(日)、12日(月・祝) 競技:アルペンスキー/スノーボード/クロスカントリースキー/スノーシューイング 会場:名寄ピヤシリスキー場/なよろ健康の森(北海道名寄市) ◇ 2024年2月24日(土)、25日(日) 競技:フィギュアスケート/ショートトラックスピードスケート 会場:ビックハット(長野県長野市)
主催	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
運営	2024年スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム大会実施委員会
特別協力	公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道
スケジュール (2023年)	2023年 11月18日(土) 開会セレモニー フロアボール、フロアホッケー競技(予選・決勝)/表彰 11月19日(日) フロアボール、フロアホッケー競技(決勝)/表彰 終了式



Venue 競技会場

ホワイトリング

長野県長野市

ホワイトリングは長野県長野市真島町にある総合スポーツアリーナです。1998年長野冬季オリンピックでフィギュアスケート及びショートトラックスピードスケート競技の会場として利用されました。また、2005年にスペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野のメイン会場としても活用され、スペシャルオリンピックスにとっても所縁ある会場です。

メインアリーナはバスケットボール3面の広さがあり、観客も約5,000席有します。本ナショナルゲームでは、フロアホッケーとフロアボール競技の会場となります。



長野県
NAGANO

真島総合スポーツアリーナ WHITE RING



ホワイトリング：参加地区組織

●フロアホッケー

アスリート：152名
コーチ：43名

SON・茨城
SON・東京
SON・神奈川
SON・新潟
SON・富山
SON・愛知
SON・大阪
SON・兵庫
SON・和歌山
SON・岡山
SON・広島
SON・山口
SON・徳島
SON・熊本

●フロアボール

アスリート：52名
パートナー：26名
コーチ：21名

SON・福島
SON・埼玉
SON・千葉
SON・東京
SON・長野
SON・岡山
SON・山口
SON・福岡
SON・熊本



※2023年11月1日時点

来賓祝辞



スポーツ庁長官 室伏 広治

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。2020年大会の中止を乗り越え、今回、8年ぶりに冬季ナショナルゲームが開催され、スポーツのある日常が戻ってきたことを大変うれしく思います。

東京2020パラリンピック競技大会では、障害者スポーツが国民の大きな関心を集め、スポーツを通じた共生社会の実現の契機となりました。スペシャルオリンピックス日本におかれては、スポーツを通じた様々なユニファイド活動に取り組んでおられますが、スポーツ庁においても、東京大会のレガシーを継承・発展し、障害のある人ない人がともにスポーツを実施できる環境整備に向け、全力で取り組んで参ります。

また、本大会は、2025年2月にイタリア・トリノで開催される冬季世界大会への選考会として位置付けられ、スポーツを通じて世界とつながる大きな機会となっています。アスリートの皆さんが、日頃のトレーニングの成果を存分に発揮されるとともに、スポーツを通じて、競い合い、楽しみながら、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げていただくことを期待しています。

結びに、大会の開催に尽力された公益財団法人スペシャルオリンピックス日本をはじめとする関係者の皆様、ボランティアの皆様は心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念しましてお祝いの言葉といたします。



長野県知事 阿部 守一

「2024年スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地から本県にお集りいただいた多くの皆様を心より歓迎いたします。

アスリートの皆様におかれましては、日頃のトレーニングの成果を遺憾なく発揮していただき、競い合った仲間との交流を深めていただくとともに、本県の豊かな「自然」や多彩な「食」をお愉しみいただきたいと思います。

さて、本県では、この4月から総合5か年計画『しあわせ信州創造プラン3.0～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～』をスタートさせ、誰にでも居場所と出番のあるゆたかな社会づくりの取組を推進しています。

このような中、日本で唯一スペシャルオリンピックス世界大会が開催されたこの長野の地で本大会が開催されることは大変意義深く、この大会を契機として、性別や年齢、障がいのあるなしにかかわらず、全ての人がスポーツに親しむことのできる環境づくりに、より一層、取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた関係者の皆様は心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功と参加される皆様の御活躍、御健勝を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



長野市長 荻原 健司

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、全国各地から大勢の皆様をお迎えし、ここ長野市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、長野市民を代表して心から歓迎いたします。

当市では、1998年の長野オリンピック・パラリンピック冬季競技大会、そして2005年のスペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野の開催を契機とし、「スポーツを軸としたまちづくりの推進」を掲げ、市民一人ひとりが生涯にわたって気軽にスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを通じた共生社会の実現に取り組んでおります。

このような中、本大会が開催されることは大変意義深いものであり、当市のスポーツの推進に大きく寄与するものであります。

参加される選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、全国から集まった多くの仲間との交流を深め、友好の輪を一層広げていただくことを期待いたします。

結びに、本大会の開催に当たり、御尽力いただきました関係の皆様は心から敬意を表するとともに、大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、祝辞といたします。

競技紹介



本大会の参加アスリートの情報はこちら ▶

<https://www.son.or.jp/event/nationalgames/>



フロアボール

会場：ホワイティング

参加アスリート数：52名

パートナー数：26名

フロアボールは、北欧発祥の室内ホッケーです。プラスチック製のスティックでボールを打って相手のゴールに入れ、得点を競います。スティックと室内シューズさえあれば始められ、ルールもシンプルなので、誰でもすぐに試合を楽しむことができます。

スペシャルオリンピックス日本ナショナルゲームでは初めての実施競技となり、ユニファイドスポーツ®種目として行われます。知的障害のあるアスリート3名と知的障害のないパートナー2名の計5名がコートに立ち競技を行います。試合中は、ベンチメンバーと何度でも交代することができます。ボールは軽いためスピードが出やすく、選手の入替わりを含め、スピード感のある競技です。



フロアホッケー

会場：ホワイティング

参加アスリート数：152名

フロアホッケーは、アイスリンクをもたない国や地域でも競技が行えるよう、スペシャルオリンピックスが「アイスホッケー」のルールと「リングゲッティ」の用具を組み合わせて考案した競技です。競技は6人で行われ、バスケットボールと同じぐらいのサイズのコートで競技が行われます。競技用具として、「バック」といった直径20cmの円形で中心に穴があいたフェルトを使い、そのバックを棒状の「スティック」でハンドリングやパス、シュートをし、相手ゴールに入れて得点を競うチーム競技です。攻守の入れ替わりが激しく、様々な場所から放たれるシュートをゴールキーパーは体を張って守るなど、非常にスピードのある競技です。





Navigator

大会ナビゲーター やまだひさしさんが、アスリート、大会を盛り上げます!!

スペシャルオリンピックス2024長野会場でやまだひさしさんが、アスリート交流会、開会セレモニー、そして競技会場で大会を盛り上げ、スペシャルオリンピックスの魅力を伝えます!

『“スペシャルオリンピックス2020北海道”が中止となりとても残念で、アスリートの皆さんにお会いできるのを楽しみにしていました。今回、大会ナビゲーターを務めることになりました。アスリートの皆さん、ボランティアの皆さん、一緒に楽しい時間を過ごしましょう!!』

PROFILE

やまだひさし <https://www.yamadamic.com/>

5/4生まれ A型 北海道出身

1999年4月 TOKYO FM/JFN系列全国38局ネットプログラム

「やまだひさしのラジオアンリミテッド」でDJデビュー

2000年5月に第37回ギャラクシー賞ラジオ部門DJ

パーソナリティ賞受賞。

ナレーション、映画の吹き替え、声優、MCなど精力的に活動。

(ファインディングニモ、アサヤン、すぽると、24、等)

環境問題にも積極的に取り組み、環境省主催のエコと音楽が

融合したライブイベント「Re-Style LIVE」の総合プロデュース

も、第1回開催の2003年より担当。北海道応援アンバサダー就

任。沖縄の国立公園、慶良間諸島座間味村の観光大使就任。

Messages from SON Dream Supporters

SONドリームサポーターからのメッセージ



SON ドリームサポーター

小塚 崇彦

バンクーバー五輪フィギュアスケート出場

前回、2016年に開催された冬季ナショナルゲームから約8年。今年、冬季ナショナルゲームが再び開催されること、本当に待ち遠しく思っていました。アスリート、パートナーの皆さんが、この舞台で輝く姿を見るのが楽しみです。特に、私自身もフィギュアスケート選手だったので、冬季競技には特別な思いがあります。大きな舞台で緊張してしまうこともあるかもしれませんが、自分を信じて、今までの練習の成果を力強く発揮してください!



SON ドリームサポーター

阿部 雅司

リレハンメルオリンピック五輪ノルディック複合団体金メダル

2020年に札幌で開催予定だった冬季ナショナルゲームの開催準備を行って来て、直前での中止に多くのアスリートやファミリー、そしてSOの関係者がすごく悔しい思いをしました。そして今回の冬季ナショナルゲームは自分がスポーツ振興アドバイザーを務める名寄市と一緒に金メダルを獲得した長野市の萩原市長との分散開催と言う事ですごく感慨深いものがあります。アスリートの皆さんには前回中止になった分も張り切って、普段の練習の成果を全力で発揮してほしいと思っています!



浅野 なつみさん

小川 真治さん

船内 達也さん

第3期SONアスリートアンバサダー による各種PR

アスリート自身がSO活動で経験したことや想いを発信し、より広くの方に活動やアスリートを知っていただけるよう年間を通じて様々な活動を行っている第3期アスリートアンバサダー。そのアスリートアンバサダーの浅野 なつみさん、船内 達也さんが本大会の各種イベントに参加、彼ら自身の言葉で大会の魅力进行PRします。また、小川 真治さんは本大会に選手団として参加します！

SNSでのLive配信で 現場の様子をお届け！

やまだひさしさんによるナビゲートで、参加アスリートの紹介、会場の雰囲気をリアルタイムでお届けします。SON公式サイトから配信情報を発信しますので、是非ご確認ください！

<https://www.son.or.jp/>



SO展示Design supported by 乃村工藝社

中京大学との連携事業で制作した展示をホワイトリングで開催！活動の歴史や特徴、国内での取り組み等、スペシャルオリンピックスの魅力を感じ、知ることのできる企画展です。活動にまつわるフレーズや、触れる展示にもぜひご注目ください。(開催場所: エントランスホール)



**Lions Clubs
International**

Special Thanks!

ライオンズクラブ国際協会様よりご支援

メダル制作、選手団・ボランティアのお弁当提供等をはじめ、本大会を応援していただいています。

会場装飾

4年に1度開催されるナショナルゲームを会場の雰囲気からも盛り上げるため、本大会で実施される8競技から着想を得たデザインモチーフの装飾制作に取り組みました。



VISUAL DESIGN

大会デザインについて

ナショナルゲームの会場を華やかに彩どり、アスリートの気持ちを高めるデザインとして、フロア、雪、氷の上を「滑る」ウィンタースポーツならではの動きの曲線、競技の軌道をモチーフに、実施される8競技をイメージした「曲線ビジュアル」を制作しました。各競技の「曲線ビジュアル」が伸びて、融合し、1つの「集合体ビジュアル」へ発展していくことで、「スポーツを通して、共に成長し、共に楽しみ、その経験を分かち合う」というスペシャルオリンピックス活動の特徴を表現したデザインです。

協力



TOKYO STYLING CULTURE 合同会社

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ



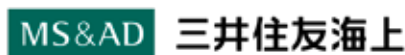
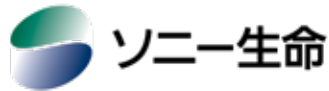
スペシャルオリンピックス日本 ナショナルパートナー、プレミアスポンサー



LifeWear

TOYOTA

AOI Pro.



<ナショナルパートナー>

株式会社ユニクロ、トヨタ自動車株式会社、株式会社AOI Pro.、ソフトバンク株式会社、ソニー生命保険株式会社、ライオンズクラブ国際協会、一般社団法人日本ライオンズ、株式会社ビジネス・アーキテクツ

<プレミアスポンサー>

日本コカ・コーラ株式会社、日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社、日本航空株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、エニタイムフィットネス(株式会社Fast Fitness Japan)、株式会社スリーボンド、リネットジャパングループ株式会社

<フレンドシップスポンサー>

東京海上日動火災保険株式会社、三井不動産株式会社、リシュモンジャパン株式会社、SCSK株式会社、株式会社東京通信グループ、新日本空調株式会社、株式会社セールスフォース・ジャパン

<助成金>



<後援>

スポーツ庁、厚生労働省、長野県、長野県教育委員会、北海道、北海道教育委員会、長野市、長野市教育委員会、名寄市、名寄市教育委員会、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本パラスポーツ協会、(公社)日本医師会、(公社)日本歯科医師会、(公社)日本薬剤師会、(公財)全日本スキー連盟、(公財)日本スケート連盟、(一社)日本フロアボール連盟、(特非)日本フロアホッケー連盟、(公財)笹川スポーツ財団、(一社)全国手をつなぐ育成連合会、(公財)長野県スポーツ協会、(公財)北海道スポーツ協会、(公財)長野市スポーツ協会、長野市障害者スポーツ協会、(一財)名寄市体育協会、(公財)長野県障がい者スポーツ協会、(公財)北海道障がい者スポーツ協会、長野県スケート連盟、(公財)北海道スキー連盟、名寄地方スキー連盟、長野市スケート協会、(一社)長野県医師会、(一社)長野市医師会、(一社)長野県歯科医師会、(公社)長野市歯科医師会、(公社)長野県看護協会、(福)長野県社会福祉協議会、(福)北海道社会福祉協議会、(福)長野市社会福祉協議会、(福)名寄市社会福祉協議会、長野県手をつなぐ育成会、長野市手をつなぐ育成会、(一社)北海道手をつなぐ育成会、(特非)名寄心と手をつなぐ育成会、(福)長野県知的障害者育成会、(一社)北海道知的障がい福祉協会、(公社)長野県柔道整復師会、Nスポーツコミッション、名寄市立大学、陸上自衛隊名寄駐屯地



2024年 第8回スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム

長野 2023/11/18-19 *開会式 *フロアホッケー *フロアボール 2024/2/24-25 *開会式 *フィギュアスケート *ショートトラックスピードスケート

北海道 2024/2/11-12 *アルペンスキー *クロスカントリースキー *スノーボード *スノーシューイング

